

胃のX線検査(バリウムを飲む胃のレントゲン検査)について

1. 食 事 : 検査前日の夜9時以降検査終了まで食事(朝食含む)・飲酒はしないでください。

- ◇ 水は夜間は飲んでも差し支えありません。起床後から検査の2時間前までは、200ml以内の飲水は可能です。夏季に受けられる方は熱中症に十分ご注意ください。
- ◇ 水以外(お茶・スポーツドリンクなど)は避けてください。
- ◇ 検査終了までは、タバコもひかえてください。



2. 薬 : 検査当日の内服について

- ✗ 糖尿病の方…………… 受診前は、薬の服用やインスリン注射はしないでください。(低血糖になる危険があります)
- 心臓病・高血圧の方…………… 朝食はとりませんが、薬は検査開始2時間前までに、200ml以内の水で必ず飲んで来てください。内服をしない方は受診できません。



※薬の服用等について不安のある方は、かかりつけ医などにお問い合わせください。

3. 服 装 : 健診着に着替えていただきます。

- ◇ 当健診センターで準備した健診着に着替えていただきます。
- ◇ 検査中は、アクセサリー類やメガネ、時計は外してください。



4. 検査の方法 : バリウムを使用した胃X線撮影します。

- ◇ 発泡剤とバリウムを飲みます。検査終了までゲップはがまんしてください。
- ◇ 胃の粘膜にバリウムを付着させるため、技師の指示に従って、硬い撮影台に上で体を回転したり左右に動いたりします。また、手すりを握り頭部が下がった状態での撮影も行います。ご協力をお願いします。



下記の方は検査を受けられません。

- ① 妊娠中および妊娠していると思われる方(※授乳中の方は、当日、必ずお申し出ください)
- ② バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の既往歴のある方
※初めての方で、アレルギー(薬、金属、食品等)のある方は、事前に電話にてご相談ください。
- ③ 過去2カ月以内に大腸ポリープを切除された方
- ④ 過去1年以内に手術をされた方(全ての手術を含みます)
- ⑤ 腸閉塞を1年以内に起こした方、腸閉塞を繰り返す方、腸閉塞の手術をした方
- ⑥ 腎臓病(人工透析)などで水分制限を受けている方
- ⑦ 過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞の病気を発症したことのある方
- ⑧ 便秘症の方(検査前72時間以上排便のない方など)
- ⑨ 検査当日の収縮期血圧が180mmHg以上、または拡張期血圧が110mmHg以上の方
- ⑩ 上記の「4.検査の方法」に記載されている動作をご自身の力で行えない方
- ⑪ ペースメーカー及び除細動器を腹部に装着している方、もしくは装着部位が不明の方
- ⑫ 体重130Kg以上の方(装置の重量制限のため)

胃を手術した方は、今回の検診には適しません。胃カメラをお勧めします。

胃・十二指腸の治療中または経過観察中の方は、かかりつけの医療機関で受診してください。

当日の間診により、アレルギーのある方や体調不良の方などは受診できない場合があります。

ご高齢の方は、可能であれば付き添いの方とおいでいただきますようお願いいたします。